



日本共産党荒川区議団
小林行男 区政ニュース
 区議会報告などを週幹で発行しています。

NO. 873
 2022.10.2
 東尾久相談室
 3895-0508

【9月会議】本会議質問と答弁
 (その3)

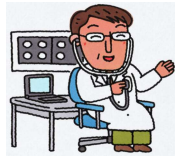
区民の健康を守るために

【問】コロナ後遺症、
 ワクチン副反応の把握を

【答弁】最新のデータに基づき適切に対応する。

【問】大腸内視鏡検査導入・特定健診に前立線がんの血液検査の追加を

【答弁】
 国の指針で追加された際には迅速に導入したい。



【問】子どもの
 インフルエンザ予防接種助成を

【答弁】
 生後6ヵ月以上就学前、慢性疾患や障害を

持つ乳幼児には助成する準備を進めている。助成範囲の拡大は今後の状況をみて検討する。

【問】がん患者のウィッグ・補正具の補助を

【答弁】
 取り組み事例を研究する中で行政としての助成の対象について課題が多いが引き続き検討する。

子どもたちの学びと遊びの保障を

【問】図書館の学習室周知と参考書の設置を

【答弁】
 参考書は情報が頻繁に更新され買い替えが必要で収集していない。

【問】あらかわ遊園・子ども入園料は無料に、区民料金の設定を

【答弁】
 一定の負担は必要。年間パスポートを準備。



区立幼稚園の廃園計画に対する陳情が
 委員会で審査、趣旨採択に!

区が提案した荒川区立幼稚園とこども園の廃止をめぐる問題について、区民から5件の陳情が提出されています。その中にはみなさんにご協力頂いた「再検討を求める」陳情は、5,000名を超える方々から署名を頂きました。20日の文教子育て支援委員会で審査が行われました。

日本共産党区議団は「区の計画は見直しが必要」として、すべて「採択」を主張。自民、新しい党、無所属は「趣旨採択」。公明は①町屋の存続に「採択」④東日暮里の存続に「不採択」とし他3件は意見表明なし。委員会採決の結果、5件すべてが「趣旨採択」となりました。

今後、10月12日の本会議で報告、改めて採択が行われ、区教育委員会の対応が問われます。



委員は7名	①	②	③	④	⑤	
自民(2名)	△	△	△	△	△	○…採択 △…趣旨採択 ×…不採択
公明(1名)	○	?	?	×	?	
共産(2名)	○	○	○	○	○	採決は 委員長を除く 7名で
あたらしい党(1名)	△	△	△	△	△	
無所属(1名)	△	△	△	△	△	

5件すべて「趣旨採択」に

※趣旨採択とは…
 区のHPでは「全部は賛成できないが一部について賛成できるもの」とされています

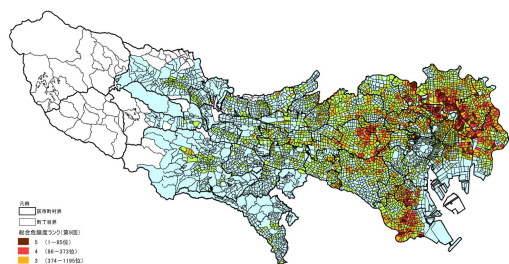
法律相談会 10月の相談会は
 10月18日(火)午後6時から

※できるだけ事前にご予約を、お急ぎの方には弁護士事務所をご案内します。



震災時危険度

命と生活を守る安全対策の充実を!



※白抜きは、測定対象外の区域を示す。
 (注) 危険度のランクは相対評価のため、安全性が向上しているも、他の町丁目の安全性がより一層向上している場合によ、危険な方向にランクが変化している場合があります。

総合危険度ランキング



東京都は5年ごとに、都内5192町丁目の震災時の「総合危険度」を調査、9月に新たな調査結果が公表されました。各地域における「建物倒壊の危険性」「火災発生による延焼の危険性」「災害時活動（避難・救助等）の困難さ」を「危険量」として測定、相対的に判定しています。

全都ワースト1・2位 荒川6、町屋4丁目

全都ワースト1・2位に荒川区の丁目がランクされました。23

【都内の総合危険度ランキング】

危険量	順位	区名	町丁目	危険量
9.36	1	荒川区	荒川6丁目	9.36
9.06	2	荒川区	町屋4丁目	9.06
8.63	3	足立区	柳原2丁目	8.63
8.53	4	足立区	千住柳町	8.53
7.96	5	墨田区	京島2丁目	7.96
7.74	6	墨田区	墨田3丁目	7.74
7.22	7	足立区	千住大川町	7.22
7.11	8	江東区	北砂4丁目	7.11
7.1	9	墨田区	押上3丁目	7.1
6.78	10	足立区	関原2丁目	6.78

区の中で、荒川区、足立区、墨田区、江東区など東部地域がトップ10に並びます。

昔ながらの路地が残る下町らしい町並みは魅力的ですが、細道や木造家屋が密集する地域を多く抱える荒川区は災害時の不安もあります。荒川区でこそ、家屋の倒壊や火災に強い「まちづくり」をすすめる必要があります。

大規模再開発ありきではなく、高齢化も進む中で、生活と営業を守りながら、家屋の耐震補強や耐震化を進めるとともに、安全な住居を確保するための家賃補助制度など進めることが必要ではないでしょうか。

まちづくりを地域のみならず、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。



高齢者のインフルエンザ予防接種 今年度は無料に



今年度も10月1日より、高齢者インフルエンザ予防接種がはじまります。

対象の方には、すでに接種予診票が発送されています。

2500円の自己負担分は2020年度はコロナとの関係で無料に。しかし、昨年度は無料にせず、今年度は無料になりました。

近隣区では通常でも無料にしている区も、荒川区もそうして欲しいものです。

北区	72歳以上無料
台東区	無料
足立区	75歳以上無料



区役所手続きなどの電子マネー利用が拡大



Suica、PASMO等の交通系電子マネー利用が拡大します。

これまで区役所での戸籍・住民票等証明書手数料 税証明手数料、臨時運行許可申請手数料で電子マネーが使用できました。10月より、利用できる範囲が拡大されることになりました。

各区民事務所での事務手数料、ふれあい館をはじめ施設の使用料などでも使えるようになります。



